

## 調査委員会における調査研究報告書

教科名（国語）

No. 1

調査研究の観点	所 見	
	発行者（東京書籍） 発行者番号（2）	発行者（学校図書） 発行者番号（11）
1 内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻頭に「言葉の力」という文言を示すとともに、国語の学習や教科書の活用の仕方が示されている。</li> <li>○ 単元末等に関連図書が掲載されている。</li> <li>○ 巻頭に「話す・聞く」内容が配置されている。</li> <li>○ 学習題材の内容区分が、「書く」、「言葉」、「読む」、「話す・聞く」の領域ごとに示されている。</li> <li>○ 単元末に「言葉」のコーナー、巻末に「言葉のちからのまとめ」を配列している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻頭に「見方・考え方」という文言を示すとともに、国語の学習の進め方が示されている。</li> <li>○ 単元末等に関連図書が掲載されている。</li> <li>○ 巻頭に「話す・聞く」内容が配置されている。</li> <li>○ 学習題材の内容区分が、「書く」、「言葉」、「読む」、「話す・聞く」の領域ごとに示されている。</li> </ul>
2 構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 第5・6学年は、年間通じて1冊になっている。その他の学年は、上下2冊である。</li> <li>○ 付録として巻末に、学習した内容のまとめ、学習で活用する内容や説明的文章や文学的文章が掲載されている。</li> <li>○ 教科書の初めの折込ページに国語の学習の進め方や付けたい力が領域ごとに掲載されている。</li> <li>○ 単元の流れが、「つかむ」「単元の問い」「ふり返る」と表記されている。</li> <li>○ 4月の学習は、「話す・聞く」内容として、対話的な学習を入れている。（第2学年以上）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全学年とも上下2冊である。</li> <li>○ 資料編として巻末に、学習したまとめ、学習で活用する内容や説明的文章や文学的文章が掲載されている。</li> <li>○ 教科書の初めの折込ページに各学年で付けたい力が掲載されている。</li> <li>○ 4月の学習は、「話す・聞く」内容として、対話的な学習を入れている。（第2学年以上）</li> </ul>
3 表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 話すこと・聞くこと、書くことの単元では、学習の進め方が示され、文章例やメモの例が具体的に記載されている。</li> <li>○ 第1学年の教科書「はっけんしたよ」では、観察の観点が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 話すこと・聞くこと、書くことの単元では、学習の進め方が示され、文章例やメモの例が具体的に記載されている。</li> <li>○ 第1学年の教科書「がっこうで みつけたよ」では、観察の観点が示されている。</li> </ul>
4 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 第1学年～第4学年が分冊になっていて第5・6学年は1冊にまとめられている。</li> <li>○ 目次に「読む、話す・聞く、書く」といった学習の観点が色分けして書かれている。</li> <li>○ 巻末の漢字の特集欄には、該当学年の新出漢字の後に、既習漢字が記載されている。</li> <li>○ 全学年の巻頭に、学年ごとの「付けたい力」についての記載がある。</li> <li>○ 読み物単元では、単元のめあてや内容が1ページ使って、初めのページに書かれている。</li> <li>○ 教科書の中に出てくる印（マーク）についての説明が巻頭に記載されている。</li> <li>○ 教科書の補助資料としてQRコードが載っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全学年が上下巻の分冊になっている。</li> <li>○ 目次に「読む、話す・聞く、書く」といった学習の観点が色分けして書かれている。</li> <li>○ 巻末の漢字の特集欄には、該当学年の新出漢字の後に、既習漢字が記載されている。</li> <li>○ 全学年の巻頭に、学年ごとの「付けたい力」についての記載がある。</li> <li>○ 読み物単元では、単元のめあてや内容が1ページ使って、初めのページに書かれていない。</li> <li>○ 教科書の中に出てくる印（マーク）についての説明が巻頭に記載されている。</li> <li>○ 教科書の補助資料としてQRコードが載っている。</li> <li>○ 特定のキャラクターが使用されている。</li> </ul>

## 調査委員会における調査研究報告書

教科名（国語）

No. 2

調査研究の観点	所 見	
	発行者（教育出版） 発行者番号（17）	発行者（光村図書） 発行者番号（38）
1 内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻頭に観点別の単元同士のつながりを記した学びの地図が示されている。</li> <li>○ 巻末、単元末等に関連図書が掲載されている。</li> <li>○ 巻頭に「話す・聞く」内容が配置されている。</li> <li>○ 学習題材の内容区分が、「書く」、「言葉」、「読む」、「話す・聞く」の領域ごとに示されている。</li> <li>○ 単元の終末や巻末に学習用語や要点がまとめられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻頭に国語学習の進め方が示されている。</li> <li>○ 単元末等に関連図書が掲載されている。</li> <li>○ 巻頭に「話す・聞く」が配置されている。</li> <li>○ 学習題材の内容区分が、「書く」、「言葉」、「読む」、「話す・聞く」の領域と「情報」が示されている。</li> <li>○ 文学的文章や説明的な文章の単元で、学習用語や読みの観点、言語活動が示されている。</li> </ul>
2 構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全学年とも上下2冊である。</li> <li>○ 付録としてこの本で学習したまとめ、学習で活用する内容や説明的文章や文学的文章が掲載されている。</li> <li>○ 読む単元の後ろには、学習過程が「確かめよう」「考えよう」「深めよう」「広げよう」として1ページに掲載されている。</li> <li>○ 教科書の初めのページには、その学年で学ぶことが配列された学びの地図となっている。</li> <li>○ 4月の学習は、「話す・聞く」内容として、対話的な学習を入れている。（第3学年以上）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 第5・6学年は、年間通じて1冊になっている。その他の学年は、上下2冊である。</li> <li>○ 付録として、この本で学習したまとめや各学年での学習に活用できる内容や、文学的文章や説明的文章を掲載している。（内容も詳しく、またページ数も多い）</li> <li>○ 第2学年以上のそれぞれの単元ごとに、見通しをもたせるために、「とらえよう」「ふかめよう」「まとめよう」「ひろげよう」として、それぞれの学習する単元の学習の流れと問いが記載されている。</li> <li>○ 第3学年以上の初めての説明文の学習では、始めに練習として短い説明文の学習があり、その後に長い説明文の学習が配列されている。</li> <li>○ 4月の学習は、「ことばのじゅんびうんどう」として、対話的な学習を入れている。（第2学年以上）</li> </ul>
3 表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 話すこと・聞くこと、書くことの単元では、学習の進め方が示され、新聞を作る活動では、新聞のレイアウトの例も記載されている。</li> <li>○ 第1学年の教科書「よくみてかこう」では、観察の観点が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 話すこと・聞くこと、書くことの単元では、学習の進め方が示され、活動のステップごとに文章例やメモの例が記載されている。</li> <li>○ 第1学年の教科書「おおきくなった」では、観察の観点が示されている。</li> </ul>
4 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全学年が上下巻の分冊になっている。</li> <li>○ 目次に「読む、話す・聞く、書く」といった学習の観点が書かれている。</li> <li>○ 巻末の漢字の特集欄には、該当学年の新出漢字の後に、既習漢字が記載されている。</li> <li>○ 全学年の巻頭に、学年ごとの「付けたい力」についての記載がある。</li> <li>○ 読み物単元では、単元のめあてや内容が1ページ使って、初めのページに書かれていない。</li> <li>○ 教科書の中に出てくる印（マーク）についての説明が初めに記載されている。</li> <li>○ 該当学年で学ぶ単元と学習の観点との繋がりが色分けして表示してある。</li> <li>○ 教科書の補助資料としてQRコードが載っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 第1学年～第4学年が分冊になっていて第5・6学年は1冊にまとめられている。</li> <li>○ 目次に「読む、話す・聞く、書く」といった学習の観点が色分けして書かれている。</li> <li>○ 巻末の漢字の特集欄には、既習漢字の後に、該当学年の新出漢字が記載されている。</li> <li>○ 全学年の巻頭に、学年ごとの「付けたい力」についての記載がある。</li> <li>○ 読み物単元では、単元のめあてや内容が1ページ使って、初めのページに書かれている。</li> <li>○ 教科書の中に出てくる印（マーク）についての説明が表紙の裏に約半ページ記載されている。</li> <li>○ 名前を記入する枠が4社の中で一番大きい。</li> <li>○ 教科書の補助資料としてQRコードが載っている。</li> </ul>